



福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和 55 年に設立した在宅サービス提供機関です。

誌名「羅針盤」はご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を表したものです。

二月、光や風に早春が宿っています。

高齢者総合センターの地下駐車場スロープから東を望むと小学校の校舎の間から舞い立つオリオン座を観望できます。その姿は日に日に高度を上げ、季節の移ろいを知らせます。これからは流行性感冒に要注意の時期です。

皆様には、ご自愛の上、お健やかに
お過ごし下さい。



<紙面から>

境南小学校どんど焼き 獅子舞新年会 ……1ページ

ホームヘルプセンター研修 マスコットキャラクター

命名 デイサービス書初め大会報告 ……2ページ

車いす講座 社会活動センター講座紹介上映

年末行事報告 ……3ページ

お知らせ・リレーコラム ……4ページ

境南小学校どんど焼き

1月13日、境南小ふれあいサロン受講者がどんど焼きに参加しました。

当日は快晴、無風。寒空にどんど焼きの火勢が盛んに上がり、児童と共に無病息災を願いました。同サロンは余裕教室で年間講座を開催し、地域の高齢者の集いの場となっています。また給食の会食、校庭の花壇の手入れなどで日常的に児童と交流し、いつも元気な子どもたちからパワーをもらっています。

学び活動する高齢受講者に接することは、社会教育的にも貴重と言えます。当日は水墨画とガーデニングの受講者が子どもたちに優しく描き方や、苔玉づくりを教えて世代間の交流を楽しむことができました。

なお、昨年11月にも小学校の展覧会に水墨画と多肉植物の寄せ植えを展示し好評でした。



北町高齢者センター 獅子舞・新年会

1月5日にはお正月ならではの獅子舞の鑑賞、19日にご利用者新年会を開催しました。ゲストには武蔵野落語会・和太鼓 SOH をお呼びし、昼食にはお祝い膳をご賞味いただきました。昨年1年間皆勤なされた4名のご利用者を表彰しました。

子育てひろば・みずきっこから獅子舞に10組、新年会4組の親子が参加しました。可愛い幼児の来訪はご利用者にとって笑みのこぼれる貴重な時です。今後も子育てひろばとの交流をセンターの特長にします。



ホームヘルプセンター武蔵野 研修 認知症ケア ～もしかして、これって虐待？～

昨年 11 月 24 日、(公社) あい権利擁護支援ネット社会福祉士・乙幡美佐江氏を講師にお迎えし開催しました。

虐待は現在深刻な社会問題となっています。福祉関係者はその防止のために適切な行動を取らなければなりません。中でもご利用者の尊厳を守るために、その最も身近な支援者であるヘルパーの役割は重大と言えます。また支援者も心身を健やかに保つことが重要です。

研修は、虐待の発生要因や類型、高齢者虐待防止法、家族との関係、支援者のストレス軽減法等、法的性質から対応の実務まで十二分に学べる実に有益な内容でした。

受講者の感想は、「虐待について知識の無いまま現場に立っていた怖さを感じた」「虐待の水面下には 300 のヒヤリ・ハットがあるとは驚いた」「日々のケアで注意深く観察する」など、ご利用者のために緊張感を持ちサービス提供する高い意識を喚起されたものでした。

ホームヘルプセンター武蔵野は市内の福祉人材の育成にこれからも鋭意、取り組みます。

愛称が決まりました！
ホームヘルプの『へるびょん』です

ホームヘルプセンター武蔵野



ご利用者宅に、びょん、びょん、明るく跳ねて伺い、お役に立ちます。

ホームヘルプセンター武蔵野は市内のホームヘルプ、介護ニーズを充足するために、介護保険実施以前に設立された機関です。

現在は介護保険による訪問介護、ヘルパーの養成、市の独自サービスの受託等、この分野の様々な事業を担っています。現在作成中の高齢者福祉計画・第 7 期介護保険事業計画でも、その活用が企図されています。

より親しみやすいセンターとなるため、この度マスコットキャラクターを作り、社内公募、職員の投票により名前を決めました。ホームヘルプの『へるびょん』です。

今後ともホームヘルプセンター武蔵野をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



高齢者総合センター 書初め大会



流行性胃腸炎への対策等の理由で恒例の餅つきの代わりに「お正月を祝う会・書初め大会」を企画しました。大正琴演奏でも大活躍の書道の牧野先生が墨痕鮮やかにご利用者の前で書をしたためます。ご利用者は水を打ったように静かに、固唾を飲んで見守ります。作品を展示すると大きな拍手がわき起こりました。

その後は、皆様が思い思いに書初めです。先生から朱筆で花丸を頂くと少年少女の様に、はにかんでいました。いつまでも初々しいお気持ちが元気の素と感じました。



補助器具センター車いす講座

1月31日、高齢者総合センター補助器具センターの作業療法士、理学療法士が武蔵野東学園小学校3年生を対象に講座を開催しました。

これは統合教育の一環で、身体に不自由のある方の暮らしを知って「他者理解・相互理解」を図ることが目的です。当日は約60名が参加し、車いすの種類、目的、段差や坂での押し方、乗降時の注意点などを学び、介助、自走、段差、スロープなどを実際に体験しました。

生徒たちは明るく元気に、しかも真剣に実習に取り組みました。

「車いすに乗る人のたいへんさ、その気持ちが分かった」「車いすに乗っている人、困っている人を助けてあげたい」「乗っている人は押している人を信用しないとイケない」など実習の成果を感じさせる感想が多々寄せられました。生徒は思いやり深いやさしい大人になってくれると確信した次第です。



社会活動センター 講座紹介上映会



高齢者総合センター社会活動センターは受講者の皆様の介護予防、社会参加、健康長寿の生活に資するように文化、運動、音楽、芸術等の多様な講座を開講しています。2月はその募集時期です。今年から「百聞は一見に如かず」と、初めて講座の紹介DVDを作成し、12月から1月にかけて計6回上映会を開催しました。皆様は一樣に真剣な面差しで紹介ビデオを視聴され、パンフレットにメモを取り、新年度から始まる講座を吟味されました。初めてセンターに足を運ばれた方もいらっしや、「内容が良く分かる」とご好評を頂きました。これからもより多くの市民の皆様にご活用いただけるよう、さらに工夫を重ね情報提供に努めてまいります。



年末行事報告

北町高齢者センター クリスマス週間

12月19日から25日までクリスマスのお楽しみプログラムを実施しました。

25日には子育てひろば・みずつきこと交流し、訪れたサンタクロースと楽しいひと時を過ごしました。子どもたちが大はしゃぎでホールを駆け回る姿をご利用者が満面の笑みを浮かべて見守り、やさしく声をかけてくださいました。

「可愛かったね、
「子どもとふれ合うなんて、もうあんまりないからうれしいね」と会話も弾みました。



高齢者総合センター クリスマス会



12月22日に開催しました。ご利用者47名、ご家族2名、ボランティア14名、余興のゲスト45名など、多くの方々に賑わいました。萱場理事長は毎年趣向を凝らしてご利用者を楽しませてくれますが、今年は沢田研二・ジュリーに扮し、「勝手にしやがれ」を熱唱しました。お笑い芸人になった鈴木看護師、特別ゲストにはボランティアさんが流暢な英語で Santa Claus is comin' to town. を歌ってくださいました。身にまとう衣装もドレスシーでした。

ご家族紹介のコーナーではご利用者のご子息が趣味の講談のさわりを披露、玄人はだしでした。99歳のお母様はそれを評して、「まあまあだわね」と一言。和やかな笑いに包まれました。

100歳サンタ

会社からのお知らせ

老いたく講座 ～成年後見制度について～

誰にでも訪れる老いに備え、元気なうちから準備して、尊厳ある老後生活を築きましょう。

日時 2月27日(火)10時30分から12時00分
場所 福祉公社 1階会議室

～エンディングート 書き方講座～

日時 3月14日(水)13時30分から15時00分
場所 福祉公社 1階会議室

問合せ 在宅サービス課 権利擁護センター
申込 ☎ 23-1165 参加費用は無料です。

平成30年度 社会活動センター

～各種講座 受講者募集～

健康長寿を実践し第二の青春を謳歌しましょう。体操、音楽、絵画、書道、陶芸等多彩な講座の受講者を募集中です。申込方法等詳細は市報(2月1日号)をご覧ください。お待ちしております。

期間 2月1日から2月28日まで
対象 市内在住市民の方で4月1日現在60歳以上の方
(自力で講座に参加できる方)

場所 高齢者総合センター
問合せ 社会活動センター ☎51-1975

職員リレーコラム

第45回 《幻のお米・・・》

ホームヘルプセンター武蔵野 坂本 勝枝

私は、千葉県にある多古町という田園風景が広がるのどかな地域で育ちました。周りの発展に取り残されたような地域ですが、今もきれいな星空と夕日を眺めることができます。この地域で作られる多古米は、流通量が少ないことから「幻のお米」と呼ばれ、「おかずの要らないお米」と評判のようです。実家の両親は80歳を超えた今もお米作りを続けており、私の家にも送り続けてくれています。子ども達も「おじいちゃんのお米」と喜んで食べて育ちました。今も私たち家族は両親に感謝しながらお米をいただいています。本当においしいお米です。

⇒ 次回は 居宅支援係 田淵 清美



編集・発行 公益財団法人 武蔵野市福祉公社 次号は平成30年3月9日発行予定です



武蔵野市福祉公社・ホームヘルプセンター武蔵野

東京都武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

バス停「武蔵野八幡宮前」下車

☎0422-23-1165 (総務課、在宅サービス課)

☎0422-23-2611 (ホームヘルプセンター武蔵野)

武蔵野市立高齢者総合センター

東京都武蔵野市緑町2-4-1

バス停「武蔵野住宅」下車

☎0422-51-1975 (管理・社会活動センター)

☎0422-51-1974 (在宅介護支援・補助器具センター)

☎0422-51-2933 (デイサービスセンター)

武蔵野市立北町高齢者センター

東京都武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

☎0422-54-5300 バス停「北町四丁目」から徒歩三分

業務時間 8:30~17:15 (全て共通)

福祉公社ホームページ

URL <http://www.fukushikosha.jp/>